

事業所名

子ども発達未来塾一身田（共生型放課後等デイサービス）

支援プログラム

作成日

2025 年

2 月

1 日

法人（事業所）理念		豊富な知識と確かな実践を礎に、豊かな人間性と生きる力を持った子育て支援を行っています。						
支援方針		<ul style="list-style-type: none"> ・長年、障害児支援に従事した職員により、各種療法・外遊び・イベント工夫を壊して療育を行っています。 ・同一敷地内にある高齢者・障がい者デイサービス利用者や学童保育利用者との交流を通じて社会性を育む療育環境づくりに努めています。 						
営業時間		平日	14 時	0 分から	17 時	0 分まで	送迎実施の有無	あり（片道30分以内を想定しています）
		学校休校日(土曜は月2回程度)	9 時	0 分から	17 時	0 分まで		
		d						
本人支援	健康・生活	子どもたちが健康的で自立した生活が送れるよう、子どもたちに寄り添い共に取り組みます。 ①毎日帰ったらすぐに手洗い・消毒を行います。 ②部屋のレイアウトや掲示物の可視化、片付け方など空間の構造化を図ります。						
	運動・感覚	感覚刺激を取り入れた手先の細かい作業や遊び・療育などで身体を動かして体幹を鍛えます。また理学療法や作業療法士によって視覚・運動感覚の統合・協調運動の向上を図ります。 ①アイロンビーズやプラ板などの工作活動を通して手先の巧緻性の向上と感覚認知形成を図ります。 ②裏の自社グラウンドや山、ログハウス、畑などに出かけて、体を動かしたり、作業をしたり、場所と目的にあった適切な過ごし方を学びます。						
	認知・行動	認知の特性に合ったカリキュラム（脳トレ・パズル・お金の計算など）を使用し、認知機能を高めます。 ①積み木やブロックなどを活用し、視覚的支援を提供します。 ②お金の学習としておもちゃのお金などを使用し、まずはお買い物ごっこでシュミレーションし、実際にお買い物に行くことへ繋げていきます。						
	言語コミュニケーション	様々な機会を通して言語の発達に合わせたコミュニケーション能力を高めます。 ①あいさつや日常の会話を通して円滑なコミュニケーションを図ります。 ②身振り手振りやジェスチャーなどの非言語コミュニケーションで相互理解を図ります。						
	人間関係社会性	社会性や円滑な対人関係の発達を促していく環境調整及びかかわりを実践していきます。 ①一人遊びや集団遊び（カードゲームやボードゲーム等）を通して自己理解や他者理解を養います。 ②近隣住宅街の公園などに出かけ、道路や公共の場での交通ルールや公共のマナーに関する知識を養います。						
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> ・送迎時に学校やご家庭での様子を共有する時間を設け、また連絡帳やLINEなどで情報共有を行い、今後の療育活動に生かします。 ・日頃の様子や課題については定期的な会議などで話し合い、お子様の成長を見守ります。 			移行支援		<ul style="list-style-type: none"> ・学校や家庭、放課後等デイサービスでの様子や支援の取り組みについて情報共有を行い、それぞれの子どもたちに合った共通の対応を行います。 	
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> ・図書館や文化会館など地域の公共施設を利用し、地域資源を活用します。 ・地域の学校や福祉サービスと連携し、包括的な支援体制を整えます。 			職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> ・各種研修会や勉強会に参加し、職員が積極的に学べる機会を整備しています。 ・職員の専門性を高めるために資格の取得を奨励しています。 	
主な行事等		季節の行事：お誕生日会・夏祭り・クリスマス、ハロウィン等の実施。 食育活動：クッキング・野菜の栽培と収穫						